

介護保険 「新総合事業」は本当に大丈夫！？

来年4月開始の介護保険「新総合事業」では、要支援1・2の通所介護と訪問介護の生活援助は、現行相当サービスと緩和型サービスAのどちらかを受けることになります。しかし、緩和型では、無資格者でも市の12時間研修を受講すればサービスを提供できることから、利用者の症状を見落とし重篤化させてしまうことなどが心配されます。日本共産党は、現行相当サービスを基本にすすめること、無資格者への定期的な研修を市の責任で行うことを求めました。

小中一貫教育 慎重な検討が必要

教育委員会は小中一貫教育を推進する方針です。当面は、現状の独立した小学校・中学校で、校区ごとに9年間を通じた教育課程を編成して一貫教育をすすめる、今後は小中一貫校も含めて本市にふさわしい形態を検討するとしています。他市では、学校の統廃合と一体に小中一貫校を設置する例が多く、様々な問題点が指摘されています。日本共産党は小中一貫教育のメリット、デメリットについて、教職員や保護者、子どもの意見も聞き、慎重に検討することを求めました。

有料になる粗大ゴミ 来年10月から実施

1辺が1m以上のもの



有料と指定されているもの (約60品目)



9月議会で来年10月から粗大ゴミの一部を有料化することが提案されました。有料化する根拠が曖昧な中、市民負担だけは増えるとして日本共産党は反対しましたが、公明・市民クラブ・自民・維新等の議員の賛成多数によって可決されました。

粗大ゴミの一部が有料に

日本共産党は反対！

「医療費の一部負担金免除」制度 低所得者も対象に！

国民健康保険での低所得者に対する医療費免除は災害等に限定されていることから、恒常的な低所得者も免除対象とする改善策を求めました。

入学準備金は3月に前倒し支給すべき！

就学援助として、経済的に困難な児童生徒に入学準備金が支給されています。交野市では8月支給のため、出費がかさむ3月に支給するよう求めました。

市政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

【日本共産党のその他の質問】

- 星田北の土地区画整理事業 一地権者の合意形成は十分に
- 学校給食のアレルギー代替食の実施を
- 国民健康保険広域化による市民への影響について

松塚公園内 私市幹線污水貯留槽



松塚公園地下の污水貯留槽

議会で現場見学

(工期は2月まで)

豪雨時に、污水管に雨水や地下水などの不明水が流入し、渚処理場の処理量を超すため、地下に貯留槽を設置し、一時的に貯水します。松塚公園のグラウンドの地下に、縦横約30m×40m、高さ約2.1～2.6mの貯留槽(貯水量約2500m³)を設置しています。工期は平成29年2月まで。災害時に利用できるマンホールトイレも設置されます。

何が変わるの？

現在は、可燃・不燃粗大ゴミは月4点まで無料です。平成29年10月から、
①有料と指定される長さや品目については、300円から1800円の間に有料となります。
②有料ゴミを捨てるには、これまでの電話予約と、コンテナ等でのシール購入が必要です。

有料化しても、ゴミ減量に繋がらない

市は有料化について、財源確保ではなくゴミの減量のためと説明しています。全国的にゴミの有料化が進められていますが、有料化前には駆け込み分が増加し、有料直後は減量しても数年経つとリバウ

ンドする事例が多く、ゴミ減量にはつながっていません。有料化でなく、ゴミ減量のための取り組みをすすめるべきです。

ゴミの有料化は税金の二重取り！？

家庭ゴミの処理費用は原則として市町村の税金で賄うことになっています。有料化は税金の二重取り！とも言えるのです。

ニーズに沿わない 今回の有料化

高齢化が進み、共働き世帯も増える中、ゴミを捨てるために、電話申し込み以外に、コンテナ等でシールを購入するなど金銭的な負担だけではなく、手続き上の負担も増えます。